

広東省・広州市・深セン市・福建省・広西チワン族自治区・海南省週報

2019年1月28日～2月10日

I. 広東省

1 2018年の広東省の名目GDPは9.73兆元

●28日、馬興瑞・広東省長は、広東省第13期人民代表大会第2回会議で政府活動報告を行い、2018年の広東省の名目GDPは9.73兆元で実質GDP成長率は6.8%だったと述べた。また、2019年の主要目標として、実質GDP成長率6～6.5%の成長により10兆元の大台突破、地方一般公共予算収入6～6.5%の増加、輸出総額の3%前後の増加等を挙げた（29日付「南方日報」3面）。

2 広東省の人事異動

●このほど、中央の批准を経て、黄寧生氏を広東省党委常務委員、鄭雁雄氏を広東省党委委員兼党委常務委員に任命した（30日付「南方日報」1面）。

3 2018年に省内の裁判所が受理した案件は約203万件

●30日、龔稼立・広東省高級人民法院院長は、広東省第13期人民代表大会第2回会議で政府活動報告を行い、2018年に広東省の裁判所が受理した案件は約203万7,000件で前年比13.8%増だったと述べた。裁判官一人当たりの平均年間担当件数は277件で前年比12.8%増だった（31日付「南方日報」3面）。

II. 広州市

1 2018年の広州市における特許申請件数は前年比46.3%増

●広州市市場监督管理局によれば、2018年の広州市での特許申請件数は17万件を突破し、46.3%増だった（30日付「広州日報」8面）。

III. 深セン市

1 2018年の深セン市のGDPは前年比7.6%増

●2日、深セン市統計局の発表によれば、2018年の深セン市の名目GDPは2兆4,221.98億元で、実質GDP成長率は7.6%増だった。また、2018年の貿易総額は2兆9,983.74億元で、前年比7.0%増だった。そのうち、輸出総額が1兆6,274.69億元で、前年比1.6%減だった。輸入総額は1兆3,709.05億元で前年比19.4%増だった（3日付「深セン特区報」2面）。

2 人材住宅と保障性住宅を3.4万戸供給

●深セン市住宅建設局によれば、深セン市の人材住宅と保障性住宅を今年中に3.4万戸供給し、8万戸まで増やす（10日「南方日報」2面）。

（当館注1）人材住宅とは地方政府が高度人材を誘致するための住宅。保障性住宅とは中・低所得者向けの住宅。

（当館注2）深セン市住宅建設局は2018年に、2035年までの17年間で170万戸の住宅を供給する計画案を発表している。

IV. 福建省

1 2018年の泉州市の貿易総額は前年比18.2%増

●泉州税関によれば、2018年の泉州市の貿易総額は約1,853億元で前年比18.2%増だった。そのうち、輸出総額は1,192.6億元で前年比14.0%増だった。輸入総額は661.1億元で26.7%増だった。泉州市の貿易総額は、福建省全体の15.0%を占める（29日付「福建日報」3面）。

V. 広西チワン族自治区

1 広西チワン族自治区第13期人民代表大会第2回会議が開幕

●26日、広西チワン族自治区第13期人民代表大会第2回会議が開幕し、陳武・自治区主席が政府活動報告を行った。2019年の主要目標として、実質GDP成長率7%前後の増加、地方一般公共予算収入5%の増加、貿易総額の6%の増加などを挙げた（27日付「広西日報」1面）。

VI. 海南省

1 海南省第6期人民代表大会第2回会議が開幕

●27日、海南省第6期人民代表大会第2回会議が開幕し、沈晓明・海南省長が政府活動報告を行った。2019年の主要目標として、実質GDP成長率7～7.5%の増加、地方一般公共予算収入8%の増加、輸出総額20%の増加等を挙げた（28日「海南日報」1面）

（当館注）海南省統計局によれば、2018年の海南省の実質GDP成長率は5.8%。

【補遺】

1 福建省第13期人民代表大会第2回会議が開幕

●1月14日、福建省第13期人民代表大会第2回会議が開幕し、登唐傑・福建

20190210【平】基礎資料（広東省・広州市・深セン市・福建省・広西チワン族自治区・海南省週報（2019年1月28日～2月10日））【広州総：1年未満：廃棄】

省長が政府活動報告を行った。今年の主要目標として、実質GDP成長率8～8.5%の増加、地方一般公共予算収入3%の増加、貿易総額の3%の増加などを挙げた（1月15日付「福建日報」1面、6面）

（了）